

予防的支援に係る AI モデル検証業務 提案書作成要領

この「予防的支援に係るAIモデル検証業務提案書作成要領」（以下「作成要領」という。）は、広島県が実施する「予防的支援に係るAIモデル検証業務」（以下「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加しようとする者（以下「プロポーザル参加者」という。）が、企画提案書を作成するために必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、「予防的支援に係るAIモデル検証業務公募型プロポーザル説明書」を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 提出書類

（１）提案書・・・・・・・・・・８部（正本１部、副本７部）

（２）業務委託見積書・・・・提案書とは別葉で１部

※ 上記（１）提案書のうち副本と、（２）業務委託見積書については、電子データも提出すること。

2 作成要領

（１）一般事項

- ① 用紙サイズは、原則A４版両面使用とすること（タテ・ヨコは問わない）。ただし、図表等の表現の都合で、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えない。
- ② ページ番号は、目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- ③ 審査の公正を期すため、企画提案書の副本については、提案者名など、提案者を特定できる表示をしないようにすること。（企業名、住所、ロゴなど、特定できるものはすべて不可）

（２）提案書【任意様式】

仕様書及び評価基準に基づき、次表の事項について記載した提案書を作成すること。その際には、区分で示している番号順の構成とすること。

また、提案書表紙右肩に、参加資格確認結果通知の際にあわせて通知する提案要請記号（アルファベット）を記入すること。

区 分	記載内容
1 本業務への理解	・業務の目的を踏まえた提案コンセプト ・本業務実施にあたっての考え方や実施方針のポイント等
2 業務内容	・「予防的支援に係る AI モデル検証業務委託仕様書」の6に記載する業務について、わかりやすく具体的に記載すること。 ・その際には、検証に用いようとするデータ等を可能な限り具体的に記載すること。
	・ AI 構築モデル設計の検証に係る検証内容・検証手法
	・ AI 構築モデル構築に検証に係る検証内容・検証手法
	・ AI 構築モデルの品質評価の検証に係る検証内容・検証手法
	・ AI 構築モデルの運用的側面からの検証に係る検証内容・検証手法
	・ 検証に係る独自の提案

区 分	記載内容
3 業務の実施体制	本業務を確実に実施・履行できる組織体制を具体的に記載すること。(責任者の配置、役割分担、関係機関との連携体制、連絡体制など)
	本業務を確実に実施できる計画的で無理のないスケジュールを記載すること。
4 業務実績	同種の業務に関する過去の主な業務実績を記載すること。

(3) 業務委託見積書【任意様式】

- ① 広島県知事宛とすること。
- ② 本業務に係る所要経費を全て見積もること。また、見積の根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。金額は、消費税及び地方消費税を含めた金額とすること。
- ③ 本業務の実施に要する費用の内訳(項目、数量、単価、金額等)を明らかにした見積書を提出すること。
- ④ 企画提案内容との整合を図ること。